

※ご参考資料



中期経営計画の2019年度の進捗状況

- 1) 2019年度上期の主な取組み
- 2) 2019年度下期の取組み

1) 2019年度上期の主な取組み①

安全・安心を徹底して推進

可動式ホーム柵の設置

2025年度までに全駅のホーム柵設置を目指し取組んでおり、2019年度内に谷町線の東梅田駅、堺筋線の堺筋本町駅で設置工事中、2020年2月に運用開始予定。

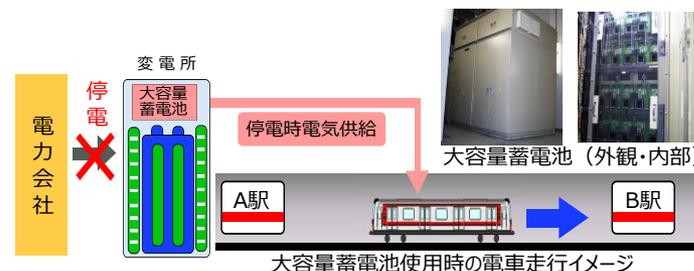


可動式ホーム柵

自然災害への備え

地震発生時、停電により列車が駅間で立ち往生することなく次駅まで自力で走行するための大容量蓄電池を、2019年度は2区間*で設置済。

※中央線弁天町～谷町四丁目駅及び千日前線野田阪神～谷町九丁目駅間



AIを活用した自動検知技術の導入

駅でお困りの、白杖や車いすを利用されているお客さまのニーズに合わせたサービスについて、2025年までに御堂筋線・中央線の全駅導入を目指し、ソフトウェアの製作に着手。



1) 2019年度上期の主な取組み②

駅のデザインリニューアル／新しい体制構築を推進

5駅のリニューアルデザインを決定

Osaka Metro Group全体のデザインを統括するCDO（チーフ・デザイン・オフィサー）に奥山清行氏が就任。

利便性・快適性の向上を目指し、駅毎の機能を強化すると共に、CDOの下、各駅の地域特性や歴史性などを活かしてデザインを強化。

組織能力の向上に向けた取組み

専門能力の向上を目指し外部人材を積極的に採用。また取組みスピードの向上と企画力の強化を目指し、新たな専門部署の立ち上げや、執行役員制度の導入を行い、新体制を構築。



【心斎橋駅】「ジ・オオサカ・ブランド」 “ The OSAKA Brand ”



CDO：奥山 清行氏



【梅田駅】「大阪から世界へ」
“ From OSAKA to the World ”



【堺筋本町駅】「船場文化」
“ The SEMBA Culture ”

2) 2019年度下期の取組み①

最先端技術により新たな交通の在り方の実現を目指す

自動運転バスの実用化に向けて

新たな技術を駆使した自動運転バスの実用化に向け、今後、ベイエリアにおいて実証実験を行うことを検討しており、これに先立ち、グランフロント大阪周辺において自動運転バスを走行予定。

(2019年12月)

この取組みをはじめとして、大阪都市型MaaS実現に向けて取組みを本格化します。

チケットレス改札の実証実験

事前に顔写真を登録しているお客さまが、ICカード／磁気券を使わずに通過可能となる顔認証改札機の導入を計画。

2024年度の全駅導入に向け、2019年度に当社社員を対象として実証実験を実施予定。



使用車種：NAVYA社(仏)ARMA



チケットレス改札（イメージ）

2) 2019年度下期の取組み②

新たな事業の柱となる非鉄道事業を推進

地下街のリニューアル

「ホワイトイウめだ」に、バル街「NOMOKA」を含む新たな「食」ゾーンを開業予定。
(2019年12月)



ホワイトイウめだ・泉の広場



NOMOKAゾーン

大規模パノラマビジョン

御堂筋線梅田駅に地下空間
世界最大*規模となる
4m×40mのパノラマ
ビジョンを設置予定。
(2019年12月)

*「地下におけるLEDスクリーン最大ディスプレイ」としてギネス世界記録™申請中



コワーキングスペース

多彩なニーズに応える
空間を創出し、個人
単位で気軽に使える、
リモートワーク時代の
ベースキャンプを目指す
コワーキングスペースを
東梅田に開業予定。
(2019年12月)

ON the UMEDA



遊休地の活用

住宅(賃貸、分譲)、商業、
オフィス等、15箇所を推進中。
うち4箇所は今年度オープン
予定。



南森町5号出入口商業施設



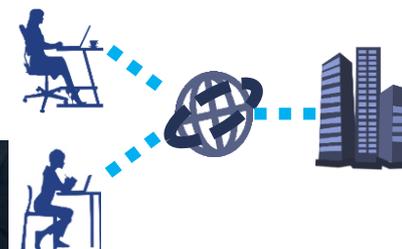
賃貸マンション
『Metrosa 弁天町』

2) 2019年度下期の取組み③

経営基盤の確立に向けた取組み

働き方の高度化に向けた取組み

働き方改革として、ワークライフバランスや多様な働き方の推進を目指し、2020年度の導入に向けたフレックスタイムの制度設計や、テレワーク制度を試験導入予定。



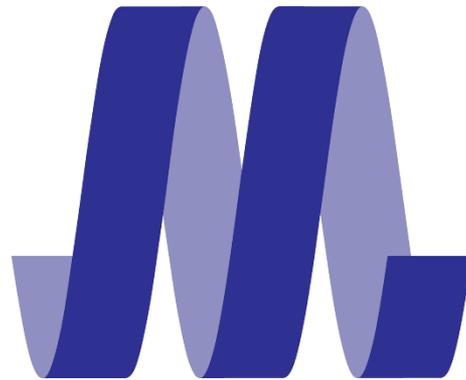
テレワーク制度導入後のイメージ

ICT基盤の構築



グループ全体の情報を統合的に管理することで、情報の収集・加工の手間を省き、経営層による迅速な意思決定を実現するべく、2019年度には、データ分析・活用基盤（BIツール）の活用を開始予定。

※BIツール
…データ分析・活用をAll in oneで実現するためのツール



Osaka Metro Group

本資料に掲載している情報は現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいており、検討中の項目を含んだものです。従って、実際には様々な要因により異なる結果となる場合がありますことをご了承ください。